



にいかお信用金庫

中小企業景況レポート No.4

平成26年10～12月期の景気の現状と平成27年1月～3月期の見通し

- 地区内中小企業景気動向調査
業種別・地区別
平成26年10月～12月期実績
平成27年1月～3月期の見通し

- 特別調査
「設備投資の環境判断」
「人材確保への対応」
「インターネットバンキングの利用状況」
「今後、調査してもらいたい項目や本調査に対する要望等ご意見」

○住宅ローン「フラット35」の取り扱いについて

平成27年4月1日より、独立行政法人住宅金融支援機構と提携して、長期固定金利型住宅ローン「フラット35」の取扱いを開始いたします。

詳細については、<http://www.shinkin.co.jp/niikawa/>を参照ください。

○中小企業庁からのお知らせ

平成26年度補正予算・平成27年度予算案・平成27年度税制改正案が閣議決定！！

- I 中小企業庁ポータルサイト「ミラサポ」にアクセスの多い補助金事業
 - ・ものづくり・商業・サービス革新補助金
 - ・地域工場・中小企業等の省エネルギー設備導入資金
 - ・小規模事業者持続化補助金
 - ・創業・第二創業促進補助金

- II 平成27年度税制改正案のポイント
 - ・中小企業等に係る法人税の軽減税率の延長
 - ・商業・サービス・農林水産業活性化税制の延長
 - ・事業継承税制の拡充
 - ・外国人旅行者向け消費税免税販売手続き一括化制度の創設

詳細については、ミラサポURL：<https://www.mirasapo.jp/> を参照ください。

○「職域サポートローン」を好評販売中！

にいかわ信用金庫では、地元事業所に勤務されている皆様のために、通常金利より優遇したローン商品を発売いたします。この商品は、車両購入や教育資金などの健全な生活を営むための消費資金としてご利用いただけます。詳しくは営業店窓口でお尋ねください。

にいかわ信金
職域サポートローン

にいかわ信金職域サポートローンとは？
にいかわ信用金庫と職域サポート基金を協賛していただいた企業先こそ助金の優待だが、無償でのローンをご利用いただく場合、通常金利より優遇させていただきます。サポートプランです。にいかわ信用金庫では、地元産生の発展のために企業をサポートさせていただきます。

融資利率
年1.20%
(保証料別)

貸付利率
年1.50%
(保証料別)

にいかわ信用金庫

調査にあたって

にいかわ信用金庫では、この度、当庫営業地区の156社の中小企業の皆様からご協力をいただき、第4回平成26年10月～12月の景気動向と平成27年1月～3月の見通しを調査いたしました。対象業種は、製造業、卸・小売業、サービス業、不動産業、建設業、その他の6業種です。前期比較及び3か月予想を中心に業種別及び当庫営業地区別に分析しました。なお、前回調査と今回調査の主なD.I値の変化を折れ線グラフで表示しました。

また、特別調査として、「設備投資の環境判断」「人材確保への対応」「インターネットバンキングの利用状況」などについて調査いたしました。

今後、四半期ごとに景気動向調査を実施し、調査結果を地域に還元してまいりますので引き続きご協力をお願い申し上げます。

全業種調査結果 《D.I 値》

	売上額 (受注額)	販売単価	仕入単価	収益	資金繰り
前期比較	26.3	3.2	16.0	7.1	7.7
3か月予想	▲11.5	▲5.1	9.6	▲10.3	▲10.9

D.I値とは

ディフュージョン・インデックス (Diffusion Index) の略で、「良い」「やや良い」と回答した企業の割合から、「悪い」「やや悪い」と回答した企業割合を引いた値です。値が小さいほど業況判断は悪いということになります。

当庫の営業エリア



- 魚津地区 …… 魚津市
- 滑川地区 …… 滑川市
- 黒部・下新川地区 …… 黒部市、入善町、朝日町
- 富山地区 …… 富山市(旧山田村を除く)、舟橋村、上市町、立山町

製造業

回答企業 38社

今期の業況と次期の見通し

売上額判断

前期比較「やや増加」と判断の割合が最も高くD.I値31.6となり、前回調査D.I値5.4から大幅に上昇しているが、3か月予想は大幅に低下しD.I値▲5.3となっている。今後は「やや減少・減少」と回答している企業が増加し、一部で売上回復の兆しが見られる一方で、売上げ増加に繋がらないと判断している企業も少なくなく、依然として地元企業全体に広く景気回復が波及していない結果となっている。

仕入単価判断

前期比較「変わらない」が最も多く25社、「やや上昇」11社、3か月予想も「変わらない」とする割合が65.8%(25社)、今後も仕入れ単価が上昇すると判断する企業が10社となっている。前回調査3か月予想D.I値21.6から、今回調査前期比較D.I値23.7にやや上昇しており、今回3ヶ月予想D.I値18.4と今後も原材料価格上昇が続くと判断している企業が少なくない結果となっている。

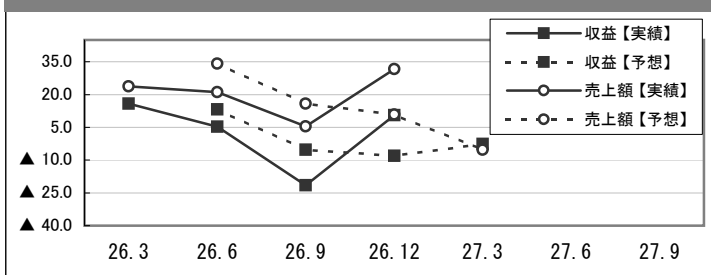
資金繰り判断

前期比較「変わらない」が最も多く28社、3か月予想も「変わらない」が24社となっており、D.I値21.1となっている。前回調査3か月予想D.I値8.1から、改善されている。今回前期比較3社に減少し、今回3ヶ月予想D.I値2.6と前期比較から大幅に低下し24社で「変わらず」としており、売上増加から資金繰りは改善傾向にあるが先行き不透明感から慎重に判断している企業が最も多くなっている。

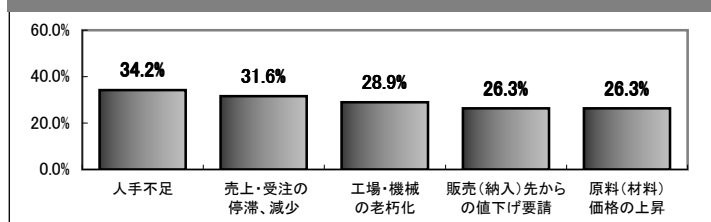
収益判断

前期比較「変わらず」と回答した企業が最も多く14社、次いで「やや増加」が12社回答しておりD.I値10.5、前回前期比較D.I値▲21.6から、大幅に改善されている。しかし、3ヶ月予想ではD.I値▲2.6と仕入れ(原材料)価格の上昇が続くと判断している割合が多いことから、必ずしも収益改善に繋がらないと判断している企業が少なくない結果となっている。

売上額と収益からみるD.I値の推移



経営上の問題（複数回答）

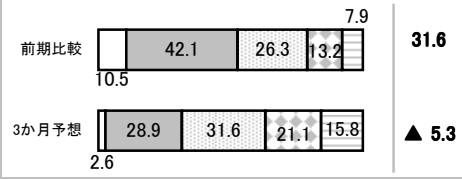


景況感についてのご意見を伺いました！

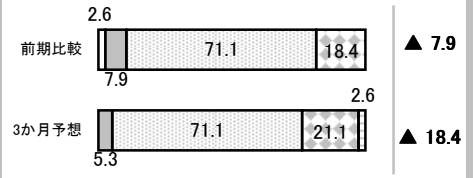
- ・海外生産し国内で生産していたものは、国内生産にシフトする動きが見られ、7、8年ぶりに携帯電話の受注がくるなど、今までになかった動きがある。住宅関連も好調なので、受注数確保という点ではしばらくは安泰で一息つけそう。(魚津地区)
- ・海外生産していた製品が、一部、日本に戻りつつあるが、日本では、業界自体が縮小しており、メーカーは日本の生産工場の確保に苦しんでいる。(黒部・下新川地区)
- ・上半期の原材料の高騰から一転、原油価格の下落で当社としては追い風。ただし、個人消費の伸びが見られず、先行きは厳しい。(魚津地区)
- ・原料価格が下がってきており、販売価格を維持できれば、収益改善につなげられる。(黒部・下新川地区)
- ・多少良くなっている。(富山地区)

D.I値

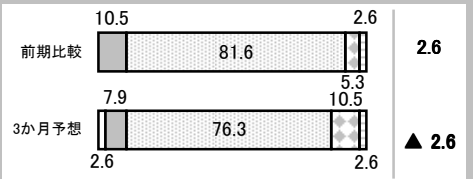
売上額



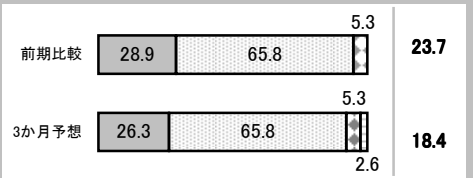
在庫数量



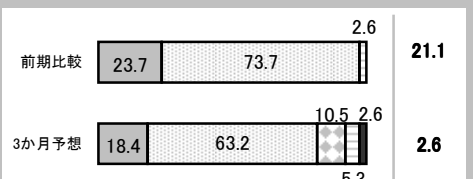
販売単価



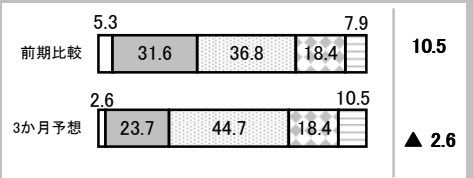
仕入単価



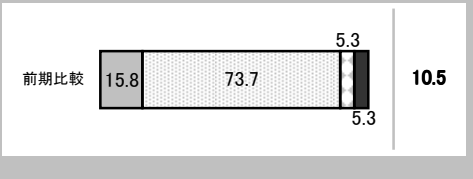
資金繰り



収益



在庫水準



前期比較・・・26年10月～12月
3か月予想・・・27年1月～3月



卸・小売業

回答企業 28社

今期の業況と次期の見通し

売上額判断

前期比較「やや増加・増加」が16社回答DI値25.0、前回調査3ヶ月予想DI値32.1から若干低下している。また、「やや減少・減少」が8社回答あり、消費増税後の反動による影響が予想以上に長引いていると見られる。一方、今回3か月予想で、「やや増加・増加」12社、「やや減少・減少」14社回答しておりDI値3.6となり、今後売上増加が見込まれないと予想している企業がやや多くなっている。

仕入単価判断

前期比較「変わらず」が最も多く25社、次いで「やや上昇」11社回答DI値10.7、前回前期比較DI値28.6からDI値は低下傾向にある。今回3か月予想でもDI値7.1とDI値は低下傾向にあるが、今後も仕入単価が上昇すると予想する企業が少なくない結果となっている。

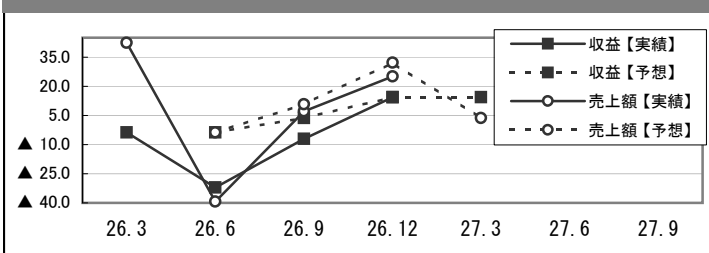
資金繰り判断

前期比較「変わらず」が最も多く17社回答DI値10.7、前回調査3か月予想DI値▲14.3から改善されているが、今回3か月予想で「やや悪化・悪化」6社回答ありDI値▲3.6と一部で一時的に改善が見られたものの今後も資金繰りが苦しいと予想する企業が少なくない結果となっている。

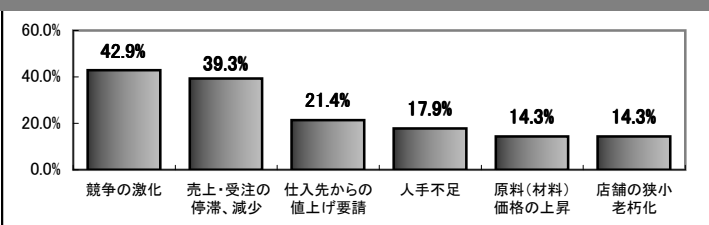
収益判断

前期比較「変わらず」が最も多く16社回答DI値14.3、前回前期比較DI値▲7.1から改善傾向にあり、今回3か月予想もDI値14.3となっており、今後収益改善を予想している企業が増加している一方で悪化予想5社回答しており、一部に依然として収益改善が進まないと予想している企業が少なくない結果となっている。

売上額と収益からみるD.I値の推移



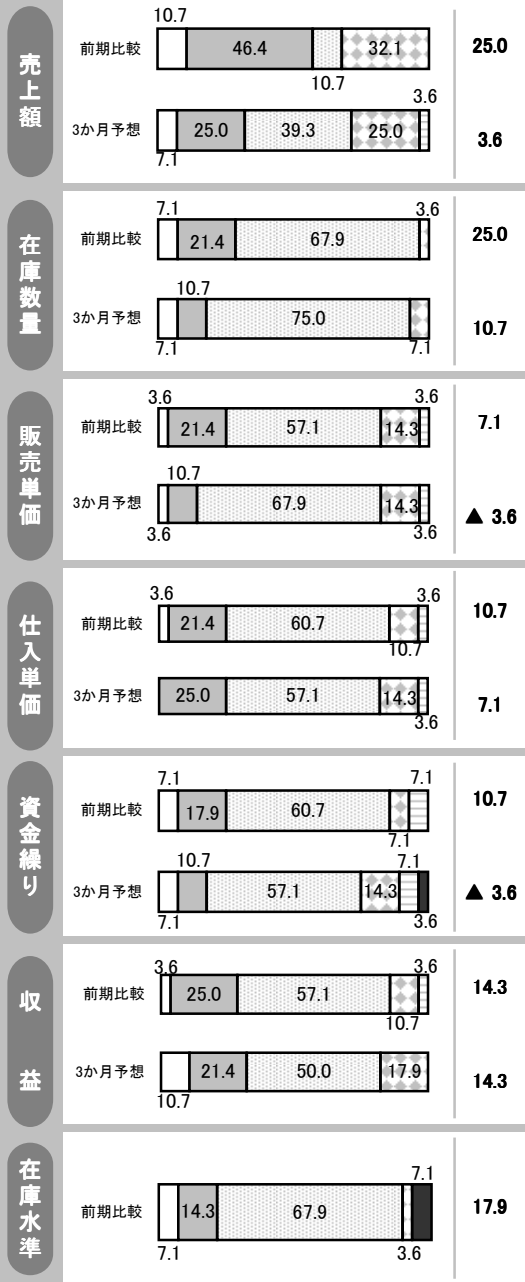
経営上の問題（複数回答）



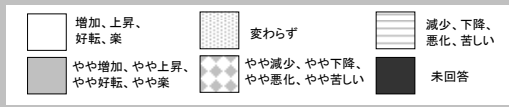
景況感についてのご意見を伺いました！

・季節商品取扱店は天候の影響を受け、やや苦しい状態が続いている。その反面、チラシ折込やクーポン券の配布等積極的に対応している店は売上が安定している。(富山地区)

D.I値



前期比較・・・26年10月～12月
3か月予想・・・27年1月～3月



サービス業

回答企業 25社

今期の業況と次期の見通し

売上額判断

前期比較、「増加・やや増加」が11社回答DI値20.0、前期比較DI値30.4から低下している。3か月予想では「増加・やや増加」が8社に減少し、「減少・やや減少」が9社に増加しDI値▲4.0と今後は売上増加が期待できないと予想している企業がやや多くなっている。

販売単価判断

前期比較「変わらず」が21社で最も多く、「上昇・やや上昇」3社、「やや下降」が1社回答DI値8.0、前回3か月予想DI値▲8.7、販売単価は一部で改善傾向にあるが今回3ヶ月予想DI値▲8.0、依然として消費増税後の価格転嫁に慎重になっている企業が少なくないことが伺える。

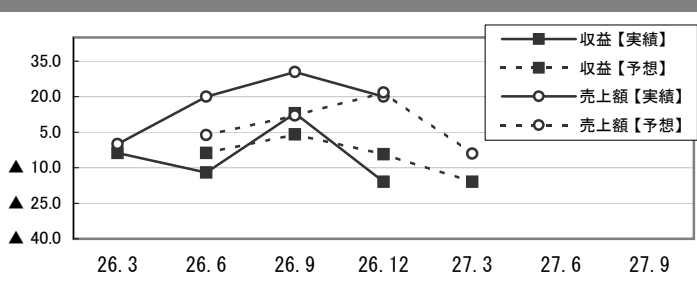
仕入単価判断

前期比較「変わらず」が最も多く17社、次いで「やや上昇・上昇」6社回答DI値20.0、前回前期比較DI値21.7から若干低下しているが今回3か月予想でもDI値8.0と依然として仕入単価(原材料価格)上昇が続くことが伺える。

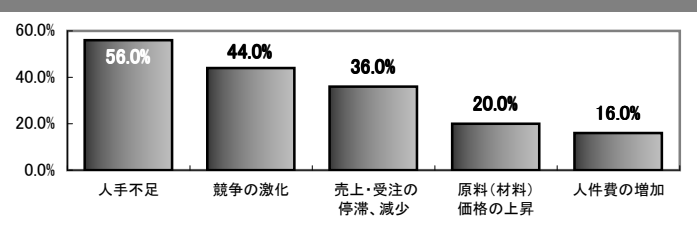
資金繰り判断

前期比較「変わらず」が最も多く17社DI値▲4.0、前回前期比較DI値14.0から低下しており、今回3か月予想では、「苦しい・やや苦しい」が8社に増加しDI値▲28.0、仕入単価上昇や人手不足などから今後の資金繰りに影響があると判断している企業が増加する結果となっている。

売上額と収益からみるDI値の推移



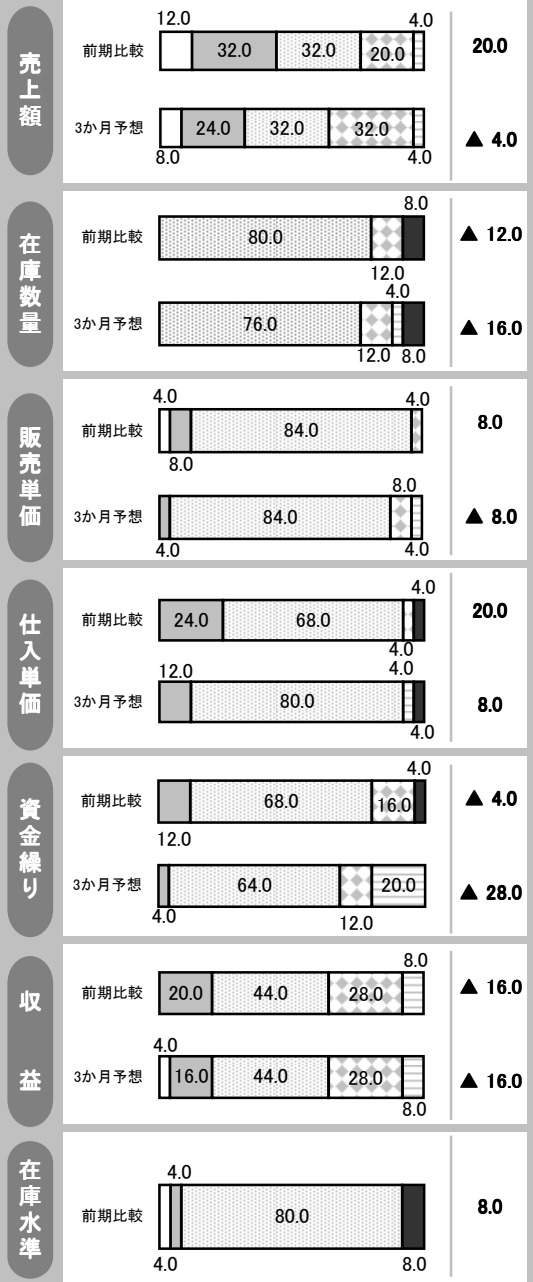
経営上の問題（複数回答）



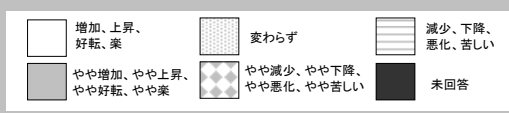
景況感についてのご意見を伺いました！

- ・通期では、漸増している。(魚津地区)
- ・前期並みの予想(魚津地区)
- 仕事はあるが、人手が足りない状態が長く続いている。扶養の範囲内で、稼ぐという女性が多く、出勤数を確保できない。(黒部・下新川地区)
- ・昨年よりもやや良いと思う(返済の分がないため)が、毎年毎年悪くなる一方だ。修繕したいところはあるが、手が出せない状態。宴会より宿泊のほうが良いのは分かっているけど・・・。(黒部・下新川地区)
- ・低料金・低価格志向が業種業態問わず強まっている。増税と食品を主とする物価上昇によって、家計の圧迫感・節約志向は強く、選別消費が進んでいる。(黒部・下新川地区)

DI値



前期比較・・・26年10月～12月
3か月予想・・・27年1月～3月



建設業

回答企業 35社

今期の業況と次期の見通し

売上額判断

前期比較「変わらず」が最も多く14社、次いで「やや増加」が12社、「やや減少」5社回答DI値25.7、前回前期比較DI値8.8から上昇している。今回3か月予想では、減少予想が上回っておりDI値▲34.3と今後は減少を予想している企業の割合が多くなっている。経営上の諸問題でも「受注・売上の停滞・減少」が「人手不足」について多い結果となっている。

仕入単価判断

前期比較「変わらず」が最も多く25社、次いで「やや上昇」10社回答DI値28.6、前回前期比較DI値47.1から減少し原材料価格の上昇が落ち着きをみせた結果となっている。今回3か月予想では「変わらず」26社DI値20.0と今後も多くの企業は原材料価格が横這いに推移すると判断していると見られ、経営上の諸問題において「原材料価格の上昇」を挙げる企業も減少した。

資金繰り判断

前期比較「変わらず」が最も多く18社、次いで「やや悪化」「やや好転」がそれぞれ7社DI値▲2.9、前回前期比較8.9ポイント増加から若干の改善がみられた。一方3か月予想では「やや悪化・悪化」10社回答DI値▲28.6と今後悪化傾向予想が多くなっている。

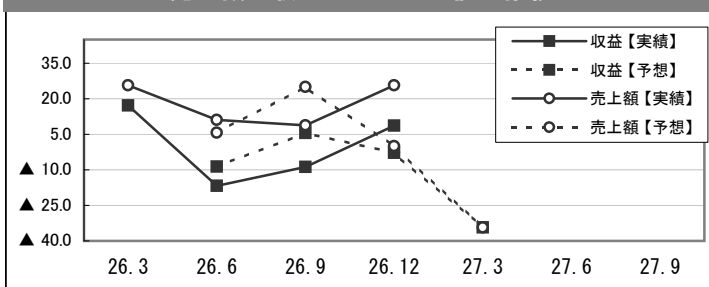
収益判断

前期比較「変わらず」21社、次いで「やや増加」7社DI値8.6、3か月予想DI値▲34.3となっている。収益改善が進んでいる一方で、今後、収益悪化を予想している企業も少なくない結果となっている。

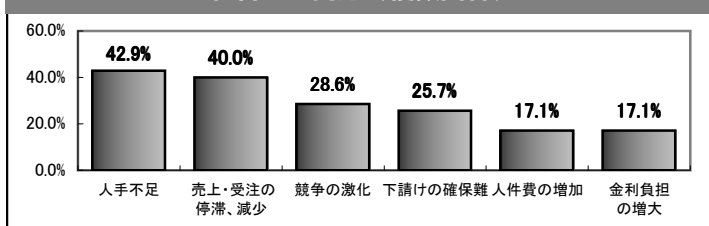
経営上の諸問題

「人手不足」「売上・受注の停滞・減少」「競争の激化」等の回答が多く対応に苦慮している企業が少なくないことが伺える。

売上額と収益からみるDI値の推移



経営上の問題（複数回答）

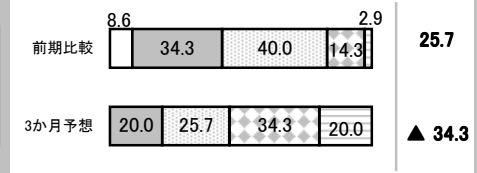


景況感についてのご意見を伺いました！

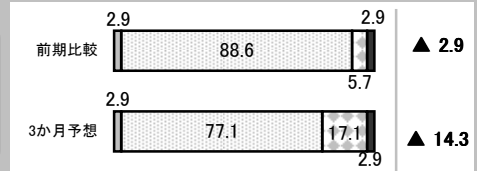
- ・なかなか「良くなった」「良くなっていく」という雰囲気を感じる事が出来ない。(魚津地区)
- ・ここ2~3年は安定した状況。とはいえ、公共工事主体による業績確保が中心では、政権、政策の影響大であり、将来不安は続く。(黒部・下新川地区)

DI値

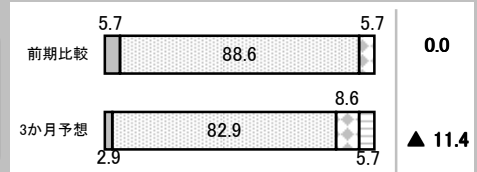
売上額



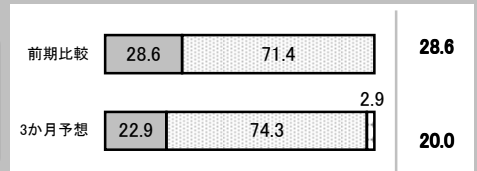
在庫数量



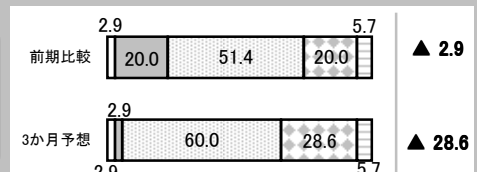
販売単価



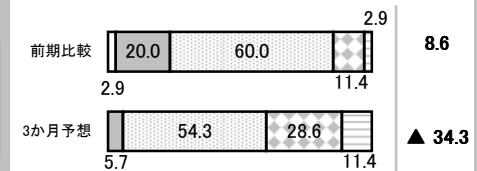
仕入単価



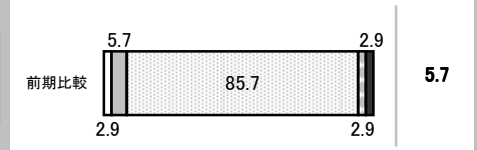
資金繰り



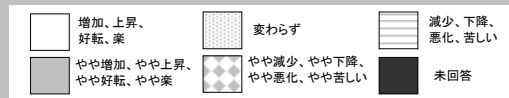
収益



在庫水準



前期比較・・・26年10月～12月
3か月予想・・・27年1月～3月



不動産業

回答企業 13社

今期の業況と次期の見通し

売上額判断

前期比較「変わらず」が11社、「やや増加」2社DI値15.4、前回前期比較DI値29.7ポイント増加するも、3か月予想では「変わらず」が9社、「やや減少」4社回答しDI値▲30.8となっている。

仕入単価判断

前期比較「変わらず」10社、「やや上昇」2社回答DI値23.1となった。3か月予想では、「やや低下」1社の回答DI値7.7となっている。

資金繰り判断

前期比較「変わらない」と判断している企業(76.9%)が最も多くDI値0.0、3か月予想では「変わらず」が10社、「やや悪化」2社となっている。

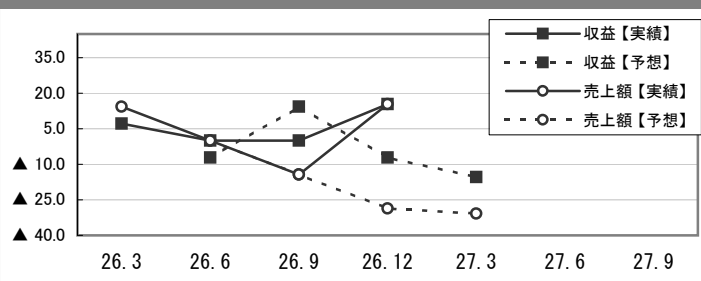
収益判断

前期比較「変わらず」9社・「やや増加」が3社DI値15.4とやや増加した。3か月予想では「変わらず」9社、「やや悪化」3社回答DI値▲15.4となっている。

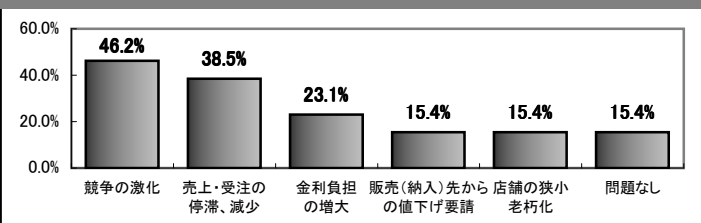
経営上の諸問題

業種の特徴として店舗の狭少・老朽化を回答している企業も少なくない結果となっている。

売上額と収益からみるD.I値の推移



経営上の問題（複数回答）

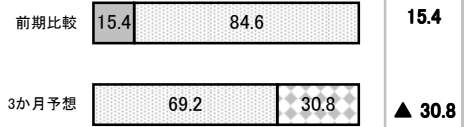


景況感についてのご意見を伺いました！

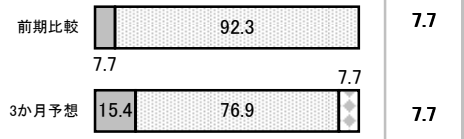
- ・材料価格の上昇により、老朽化によるマンション修理等の修繕費用が増加している。不動産の維持が大変困難になっている。(黒部・下新川地区)
- ・多角的に経営しなければ収益確保は難しい。(富山地区)
- ・住宅不動産部門は未だ弱含みの景況感あり。都市部マンション需要とは大きな隔たり。(富山地区)

D.I値

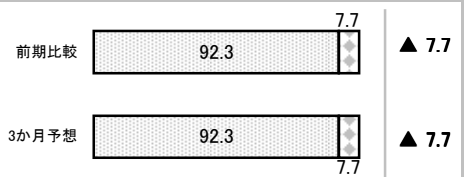
売上額



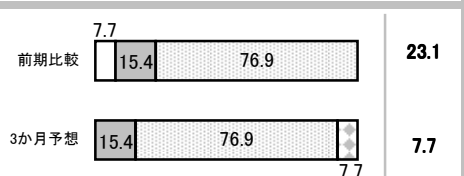
在庫数量



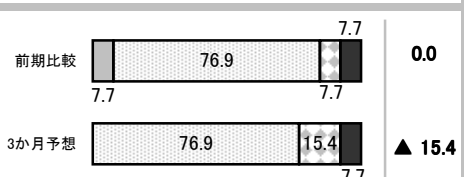
販売単価



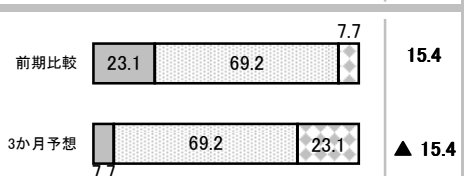
仕入単価



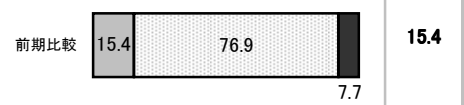
資金繰り



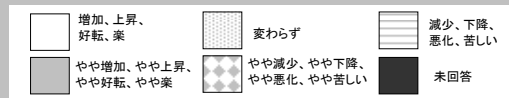
収益



在庫水準



前期比較・・・27年10月～12月
3か月予想・・・27年1月～3月



その他の業種 回答企業 17社

今期の業況と次期の見通し

売上額判断

漁業・運輸業・医療保険福祉で前期同様に増加判断の割合が高く、全体でのDI値35.3となっている。3か月予想では、「増加」予想割合が減少し全体のD.I値は0.0と25.0ポイントの低下予想となっている。

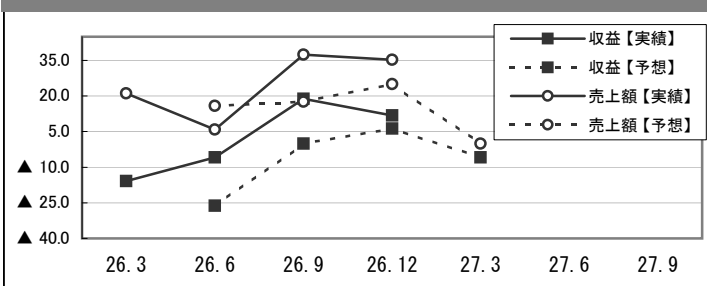
仕入単価判断

全体的に前期比較「上昇」「やや上昇」の回答が減少しDI値▲29.4、3か月予想でも上昇予想割合が減少しD.I値▲23.5となっている。

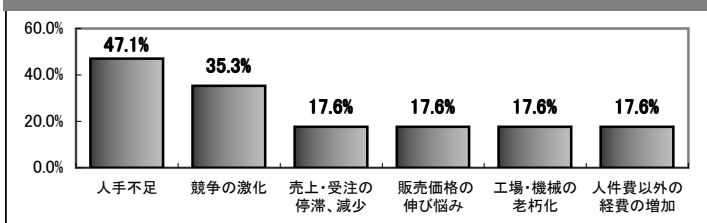
収益判断

医療保険福祉・運輸業で前期比較「増加」と回答する企業が若干減少しD.I値11.8、3か月予想では「やや減少」「減少」回答が増加し予想D.I値▲5.9となっている。

売上額と収益からみるD.I値の推移



経営上の問題（複数回答）

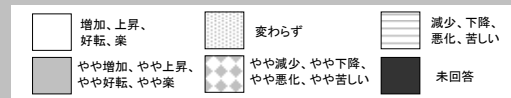


景況感についてのご意見を伺いました！

- ・昨年から、金沢進出に向けての経費が増加。今期以降も人件費を中心として増加が予想される。(魚津地区・医療福祉関係)
- ・8月から介護料金の自己負担額が2割に増えるので、利用回数の減少が予想され、厳しい。(黒部・下新川地区・医療福祉関係)
- ・冬季期間中は、雪の影響で工事等が中止となり、売上の低迷につながる。(黒部・下新川地区・運送業)
- ・原油の価格に左右される。現在、原油安により利益率は改善されていると思う。(黒部・下新川地区・漁業関係)
- ・原油高が収益を圧迫していた。(黒部・下新川地区・漁業関係)

	D.I値	
売上額	前期比較	35.3
	3か月予想	0.0
在庫数量	前期比較	▲5.9
	3か月予想	▲11.8
販売単価	前期比較	5.9
	3か月予想	5.9
仕入単価	前期比較	▲29.4
	3か月予想	▲23.5
資金繰り	前期比較	17.6
	3か月予想	11.8
収益	前期比較	11.8
	3か月予想	▲5.9
在庫水準	前期比較	▲5.9

前期比較・・・26年10月～12月
3か月予想・・・27年1月～3月



魚津地区

今期の業況と次期の見通し

売上額判断

前期比較で増加判断の割合が高くD.I値21.3、前回前期比較ではD.I値23.8から2.5ポイント減少している。3か月予想では減少判断が増加したことによりD.I値▲27.7と今後売上減少と判断している企業の割合が多くなっている。

販売単価判断

前期比較で「変わらず」と判断の割合が最も高く、次いで「やや上昇」D.I値8.5。3か月予想では、下降判断を回答する企業がやや多くD.I値▲4.3となっている。

仕入単価判断

前期比較で上昇判断の割合が高くD.I値25.5、3か月予想でも、上昇判断の割合が高くD.I値17.0となっている。

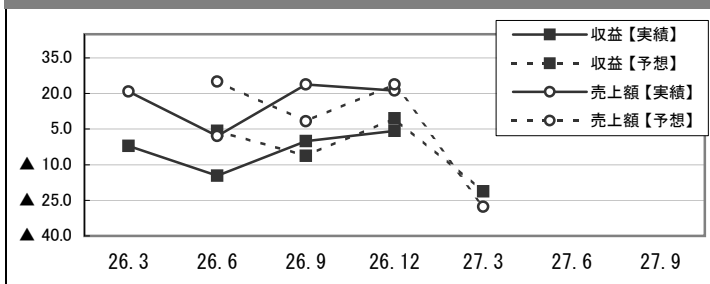
資金繰り判断

前期比較で「変わらず」が28社と最も多く、次いで「やや悪化」が7社と増加し、D.I値▲6.4となった。3か月予想でも「やや悪化」の割合が「やや好転」を上回りD.I値▲14.9となっている。

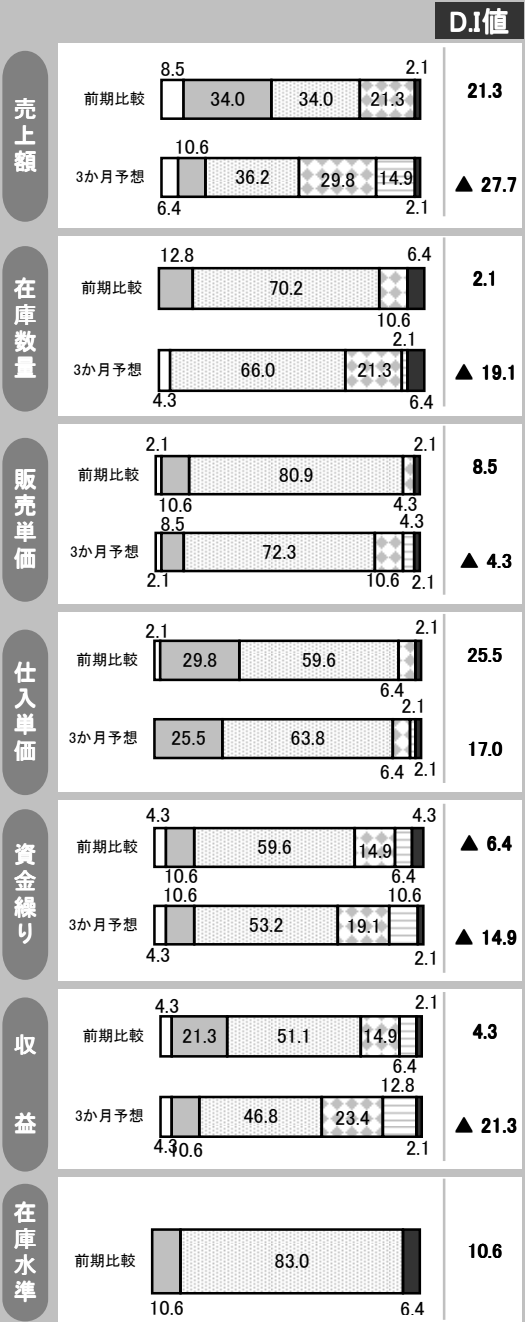
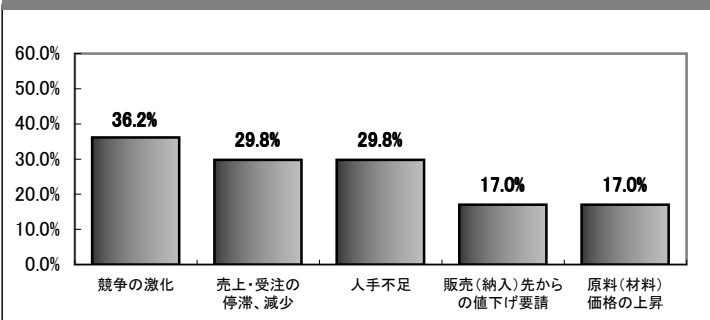
収益判断

前期比較で増加判断がやや増加し回答D.I値4.3、3か月予想では減少判断を回答する企業が増加しD.I値▲21.3と大きく前回値9.5を大きく下回る結果となっている。

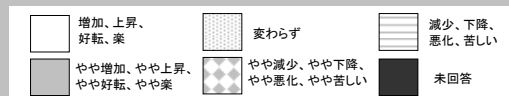
売上額と収益からみるD.I値の推移



経営上の問題（複数回答）



前期比較・・・26年10月～12月
3か月予想・・・27年1月～3月



滑川地区

今期の業況と次期の見通し

売上額判断

前期比較で増加判断の割合が増え D.I値20.0、一方で3か月予想では、減少判断の割合が増加しD.I値▲5.0と今後売上減少と判断している企業の割合が多くなっている。

販売単価判断

前期比較で上昇・低下判断の回答同数D.I値0.0、3か月予想では、下降判断の割合がやや増加、上昇と判断する割合がやや減少しD.I値▲10.0となっている。

仕入単価判断

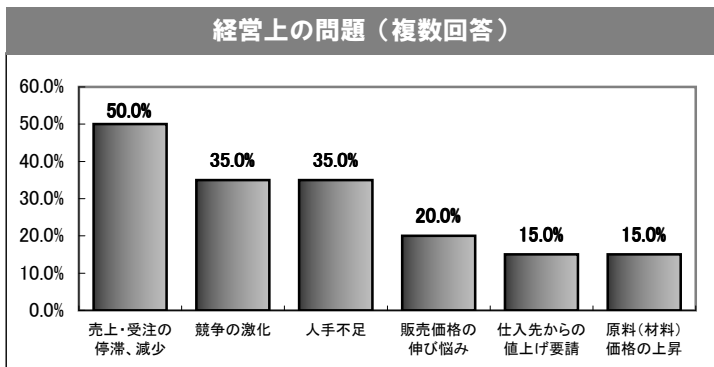
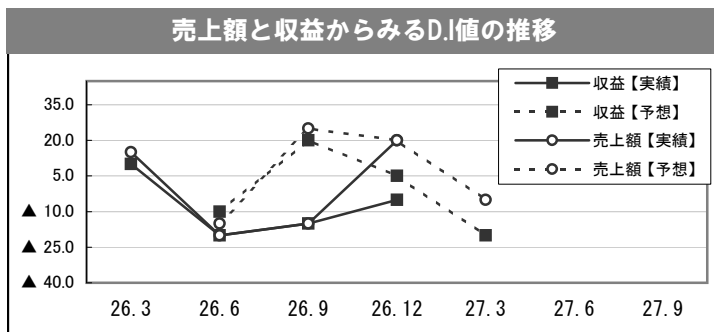
前期比較で「やや上昇」の回答数が減少しD.I値15.0と前回DI値45.0を下回る結果となった。3か月予想においても、上昇判断割合が減少しD.I値0.0となっており、今後は仕入単価の上昇が落ち着くものと予想している企業が多くなっている。

資金繰り判断

前期比較で好転判断の割合が増加しD.I値15.0、一方で3か月予想では悪化判断の割合が増加し同数回答D.I値▲15.0となっている。

収益判断

前期比較で低下判断の割合がやや高くD.I値▲5.0、3か月予想では、増加判断が減少しD.I値▲20.0となっている。



	D.I値	
売上額	前期比較	20.0
	3か月予想	▲5.0
在庫数量	前期比較	0.0
	3か月予想	5.0
販売単価	前期比較	0.0
	3か月予想	▲10.0
仕入単価	前期比較	15.0
	3か月予想	0.0
資金繰り	前期比較	15.0
	3か月予想	▲15.0
収益	前期比較	▲5.0
	3か月予想	▲20.0
在庫水準	前期比較	0.0
	3か月予想	0.0

前期比較・・・26年10月～12月
3か月予想・・・27年1月～3月

□ 増加、上昇、好転、楽

■ やや増加、やや上昇、やや好転、やや楽

□ 変わらず

■ やや減少、やや下降、やや悪化、やや苦しい

■ 減少、下降、悪化、苦しい

■ 未回答

黒部・下新川地区

今期の業況と次期の見通し

売上額判断

前期比較で増加判断の割合が高くD.I値42.9、3か月予想では、減少判断の割合が増加しD.I値▲6.1となっており、今後は売上減少傾向を予想している企業が多くなっている。

販売単価判断

前期比較で「変わらず」が最も多く、前回よりさらに増え87.8%となった。全体的には上昇判断の割合がやや高くD.I値4.1、3か月予想では、「やや降下」の回答が増加しD.I値▲4.1となっている。

仕入単価判断

前期比較下降判断の割合が増えており前回D.I値34.0からD.I値14.3に低下している。3か月予想でも前回D.I値26.からD.I値6.1と大幅に低下しており、前回より仕入単価が上昇すると判断している企業が少なくなった。

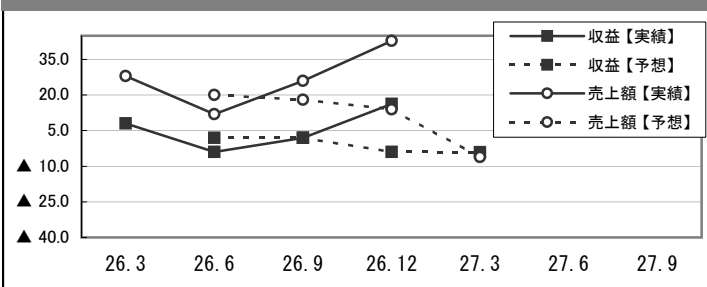
資金繰り判断

前期比較で「やや好転」の割合が前回の8.0%から今回の30.6%に大幅に増加してDI値20.4、3か月予想では一転して、悪化判断の割合がやや高くなりD.I値▲6.1と前回より4.1減少している。

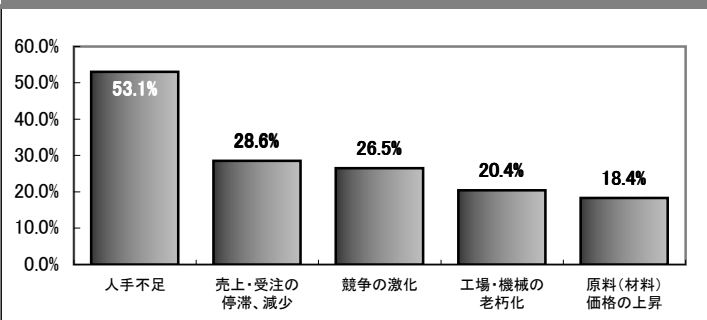
収益判断

前期比較で「増加」「やや増加」と判断している割合が多くD.I値16.3と前回の2.0から高くなっているが、3か月予想では「変わらず」が最も多いが減少判断の割合がやや高くなったことからDI値▲4.1、今後収益低下を予想している企業が増加した。

売上額と収益からみるD.I値の推移

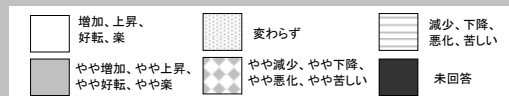


経営上の問題（複数回答）



	D.I値					
売上額	前期比較	16.3	40.8	28.6	6.1	42.9
	3か月予想	32.7	28.6	22.4	16.3	▲6.1
在庫数量	前期比較	4.1	81.6	10.2	2.0	▲4.1
	3か月予想	4.1	79.6	12.2	2.0	▲10.2
販売単価	前期比較	8.2	87.8	4.1	6.1	4.1
	3か月予想	2.0	91.8	6.1	6.1	▲4.1
仕入単価	前期比較	22.4	69.4	8.2	8.2	14.3
	3か月予想	14.3	77.6	8.2	8.2	6.1
資金繰り	前期比較	30.6	59.2	4.1	6.1	20.4
	3か月予想	16.3	61.2	12.2	10.2	▲6.1
収益	前期比較	28.6	49.0	12.2	4.1	16.3
	3か月予想	20.4	51.0	20.4	6.1	▲4.1
在庫水準	前期比較	10.2	71.4	4.1	6.1	10.2
		6.1		2.0		

前期比較・・・26年10月～12月
3か月予想・・・27年1月～3月



富山地区

今期の業況と次期の見通し

売上額判断

前期比較で増加判断の割合が前回のD.I値▲5.0から今回D.I値15.0に増加している。3か月予想では、「変わらず」と回答する企業が47.5%あり、前回より2.5%減と、若干減少している。一方で減少判断の割合が低くなったことからD.I値▲2.5となり、前回のD.I値▲7.5から回復している。

販売単価判断

前期比較で「変わらず」と判断する企業が前回と変わらず77.5%と最も多く、下降判断の割合がやや高くD.I値▲2.5、3か月予想でも「変わらず」が最も多く、下降判断と回答する企業が若干減少したことからD.I値▲5.0となっている。

仕入単価判断

前期比較で「変わらず」が最も多く80.0%と前回より5.0%増加したが、下降判断割合が増加しD.I値7.5と前回よりも10.0減少した。3か月予想でも「変わらず」が最も多く72.5%、低下判断の割合がやや減りD.I値10.0となっており、今後も半数以上で仕入単価は変わらないと判断しているが、一部で低下すると判断している結果となっている。

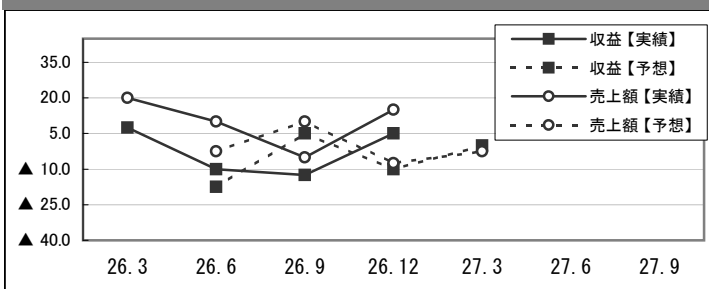
資金繰り判断

前期比較で「変わらず」が最も多く75.0%、好転判断の割合が高くD.I値5.0と回復している。3か月予想でも、「変わらず」が最も多く70.0%となっているが、悪化判断の割合が減少しD.I値▲10.0と前回から2.5回復している。

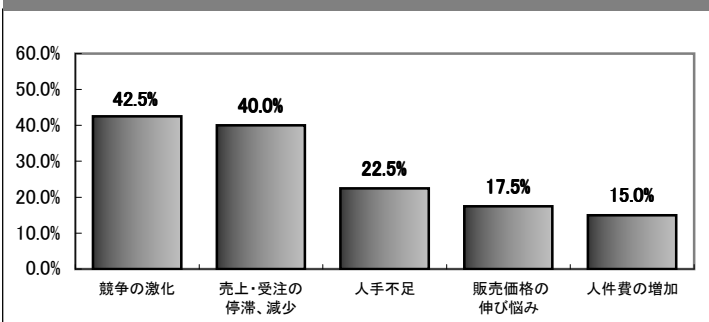
収益判断

前期比較で減少判断割合が減少しD.I値5.0となっているが、3か月予想では、「変わらず」が増加し65.0%となっている。増加・減少判断ともに減少しているが、増加判断が増加しD.I値0.0と前回から10.0回復している。

売上額と収益からみるD.I値の推移

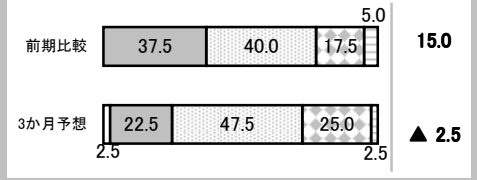


経営上の問題（複数回答）

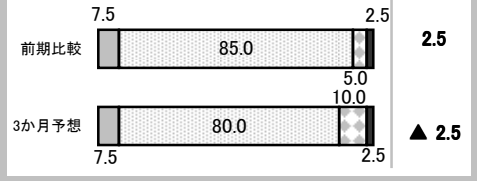


D.I値

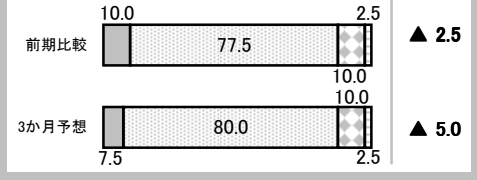
売上額



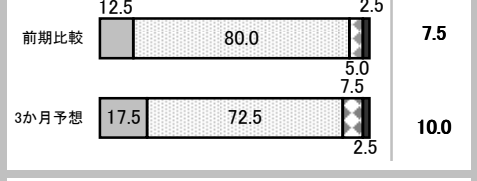
在庫数量



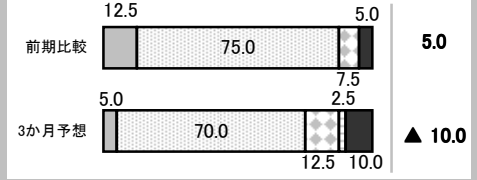
販売単価



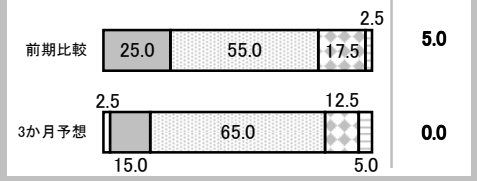
仕入単価



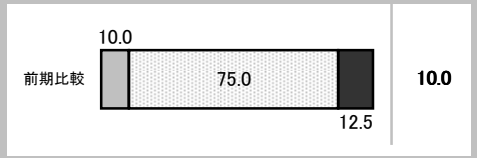
資金繰り



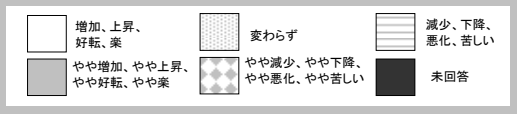
収益



在庫水準



前期比較・・・26年10月～12月
3か月予想・・・27年1月～3月



特別調査

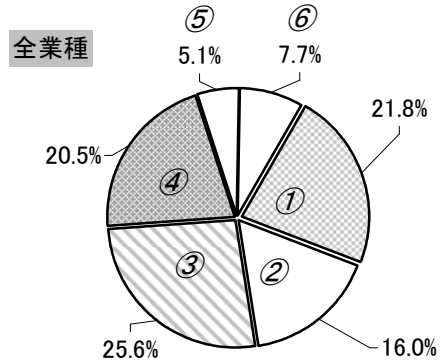
今回は当金庫地区内の中小企業経営者の皆様に「設備投資」「人材の状況」「インターネットバンキングの利用」についてお聞きしました。

設備投資

問1

政府が掲げる『成長戦略』では、企業の設備投資を促進していますが、貴社ではどのような状況になれば積極的な設備投資を実施しますか。最も当てはまる番号を一つ選び○印をつけてください。

全業種では「設備の陳腐化・老朽化」が最も多く業種別では、建設業、卸・小売業で高くなっています。又、製造業・サービス業では「先行き不透明感の払拭」および「取引先からの受注拡大」が高く、不動産業では「設備投資税制の優遇や補助金等の拡充」が最も高い結果となっている。



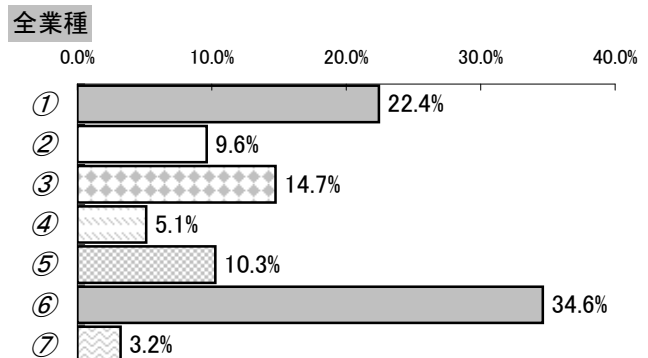
	全業種	製造業	卸・小売業	サービス業	建設業	不動産業	その他
① 先行き不透明感の払拭	21.8%	27.0%	21.4%	24.0%	24.2%	15.4%	11.8%
② 設備投資税制の優遇や補助金等の拡充	16.0%	16.2%	10.7%	12.0%	12.1%	30.8%	29.4%
③ 設備の陳腐化・老朽化	25.6%	18.9%	28.6%	24.0%	30.3%	15.4%	35.3%
④ 取引先からの受注拡大	20.5%	27.0%	21.4%	16.0%	21.2%	15.4%	5.9%
⑤ 機械化投資の必要性増大	5.1%	5.4%	0.0%	8.0%	9.1%	0.0%	5.9%
⑥ その他	7.7%	5.4%	14.3%	12.0%	3.0%	7.7%	5.9%
⑦ 未回答	3.2%	0.0%	3.6%	4.0%	0.0%	15.4%	5.9%

人材の状況

問2

一部の地域や業種を中心に人手不足が深刻化していますが、貴社における人材の状況はどのようになっていますか。人手不足の方は、人手不足の対応で最も当てはまる番号を一つ選び○印をつけてください。

全業種では「人手は適正である」との回答が34.6%高かったが、サービス業では「女性・高齢者の活躍」の回答が上回る結果となった。次いで「給与・賞与の引き上げ」が22.4%となっている。

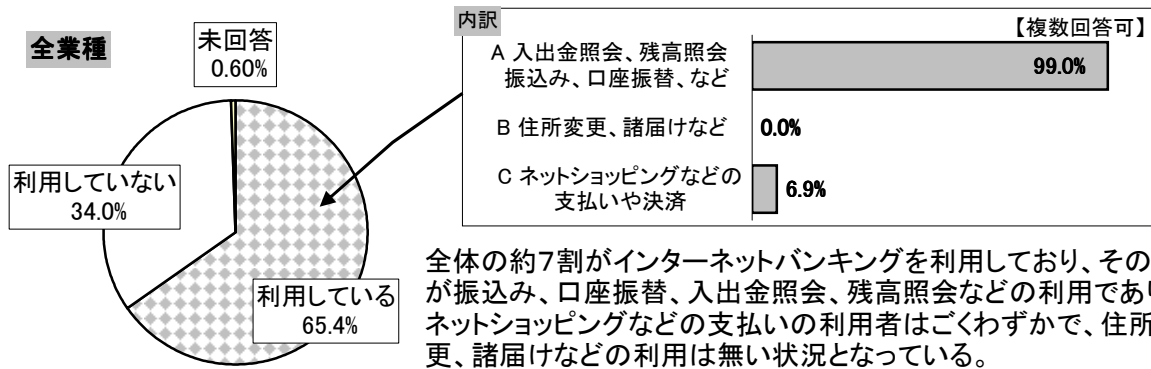


	全業種	製造業	卸・小売業	サービス業	建設業	不動産業	その他
① 給与・賞与の引き上げ	22.4%	10.8%	32.1%	16.0%	39.4%	0.0%	29.4%
② 非正規社員の採用拡大	9.6%	18.9%	0.0%	20.0%	3.0%	0.0%	11.8%
③ 女性・高齢者の活躍	14.7%	13.5%	14.3%	32.0%	6.1%	7.7%	11.8%
④ 機械化の推進	5.1%	10.8%	10.7%	4.0%	0.0%	0.0%	0.0%
⑤ 下請け等へのアウトソーシング・仕事量の調整	10.3%	18.9%	0.0%	0.0%	24.2%	0.0%	5.9%
⑥ 人手は適正である	34.6%	27.0%	42.9%	24.0%	24.2%	84.6%	29.4%
⑦ 未回答	3.2%	0.0%	0.0%	4.0%	3.0%	7.7%	11.8%

インターネットバンキングの利用

問3
①

①インターネットバンキング利用の方はどのようなサービスを利用されていますか。また、その理由を選び該当する番号に○印をつけてください。(複数回答可)

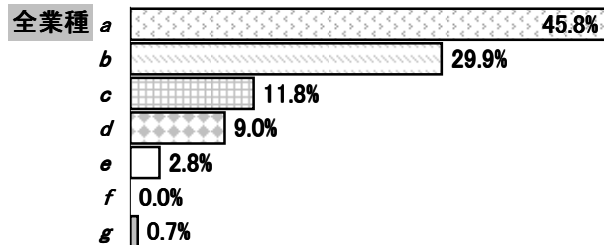


	全業種	製造業	卸・小売業	サービス業	建設業	不動産業	その他
利用している	65.4%	86.5%	64.3%	68.0%	66.7%	30.8%	47.1%
A 振込み、口座振替、入出金照会、残高照会など	99.0%	86.5%	60.7%	68.0%	66.7%	30.8%	47.1%
B 住所変更、諸届けなど	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
C ネットショッピングなどの支払いや決済	6.9%	2.7%	7.1%	4.0%	6.1%	7.7%	0.0%
利用していない	34.0%	13.5%	35.7%	32.0%	33.3%	69.2%	47.1%
未回答	0.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	5.9%

問3
②

①でA、B、Cに回答された方にお尋ねします。
インターネットバンキングを利用している理由を選び該当する番号に○印をつけてください。
(複数回答可)

インターネットバンキングを利用している理由としては、「リアルタイムで振込みや決済などができるから」「取引や手続きが簡単スピーディーにできるから」といった即時性のサービスが75.7%と大半を占めている。



	全業種	製造業	卸・小売業	サービス業	建設業	不動産業	その他
a リアルタイムで振込みや決済などができるから	45.8%	64.9%	21.6%	48.0%	42.4%	15.4%	35.3%
b 取引や手続きが簡単スピーディーにできるから	29.9%	35.1%	16.2%	28.0%	33.3%	23.1%	17.6%
c 手数料が安いまたは無料だから	11.8%	13.5%	8.1%	4.0%	18.2%	0.0%	5.9%
d 通帳記入の手間が省けるから	9.0%	8.1%	16.2%	0.0%	12.1%	0.0%	0.0%
e 窓口が開いている時間は金融機関へ行けないから	2.8%	2.7%	2.7%	4.0%	3.0%	0.0%	0.0%
f その他	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
g 未回答	0.7%	0.0%	0.0%	4.0%	0.0%	0.0%	0.0%

問4

今後、調査してもらいたい項目や本調査に対する要望等ご意見がありましたらお聞かせください。

- ・不動産経営についてよい方法があれば、他の不動産業者の経営方針(優良経営になる術)を参考に出来れば良い。
- ・「にいかわ信用金庫」に対するアンケートや希望するサービスなどをやってみたら…。長所・短所が把握できると思います。
- ・他社の福利厚生や教育研修について内容が知りたい。
- ・出店意欲あるいは関心の高い店や会社等の情報をたくさん得たい。
- ・倉庫の賃貸者を探して欲しい。
- ・質問項目が不動産賃貸業に即していない。

貴重なご意見ありがとうございました。今後の調査に反映させていただきます。

皆様のご協力、ありがとうございました



編集 融資部

魚津市双葉町6番5号 TEL0765-24-1214
<http://www.shinkin.co.jp/niikawa/>